

いわき民報

電三八一番 千輝克己
平市田町四八
日刊 但月曜を除く
定価一月廿五円一部九十銭
發行所
いわき民報社

映畫の取締りを強化

縣委員會を通じ全縣運動に

市主催青少年不良防止の座談會は、本縣警察長初任官並に學校、各児童委員、民生委員等が參集、十八日午後一時半より公會堂日本間に開催、熱心な意見の交換ののち決議事項として

◆未青年者の禁煙◆子供に見せて良い映畫と悪い映畫を區別し場合に依つては子供の人場を禁ずる

◆こと決定、關係者の協力を要する反面、縣の児童福祉委員會へ上申して縣下へ呼びかけの強力な運動を全縣、丸としたものへ發展させるべきだと推進することになった

出炭塔いよいよ着工

本月中旬に平、湯本とも完成

平石炭局では三十万トン、後地方本部としての報告内容を達成を期するため、管内目標高に對する炭鐵生産費の公表、一般にも増産の重要性を認識せしめようと、湯本、高萩、磯原の四ヶ所に出炭塔を建設することになった

が、いよいよ二十日から着工する、本市は磯原の交通左側に湯本町も磯原右側に幅一周年長さ一間のグラフ板を作り工費は両方で十三万円、本月一杯に完成の予定である

石炭勞委の定例委員會

石炭臨時労働委員會第一回定例委員會は十九日午後一時から地方労働委員事務局平出張所にひらき、大和炭鐵の退職資金問題その他に就き審議した

五町目の交番復活

平市では臨時中人員不足で閉鎖中だった五町目の巡査員、若し交渉があつたとしても一方的な話しは聞かれない、二十一日に第三回目的の公判がある、明日出席する、過般出福の警察政

訴訟は飽迄取下げぬ

大谷武雄氏極めて強硬

平市の復興幹線道路問題に關し、状況を鑑み、結局平産工務局係者の根強い反対とこれ受所を頭橋久太郎氏の強硬な態度(罹災者)を代表する大谷武雄氏の訴訟のため工事の進行成らず、中らりんの形にあるためこれを促進を願うべく過般の市會で「道路促進委員會」を選任、去る十七日の初委員で委員長に小松茂氏を互選し、幹市長、副部長後大塚土木課長の出席を求めて

千草洋裁學園の試作展

市社会事業助成會千草洋裁學園では二十一日、三の両日午前九時から午後四時まで公會堂日本間に試作展を開く

農委協議會

縣農地委員會協議會石城支部總會は二十日午前九時から市公會堂日本間に開き、決算を初め第七期買収の徹底などについて協議する

折角の初カツオお預け

江名港所屬五日原丸は初カツオ約二千貫を十八日母港へ運港した。今日東京向けに發出、今日中に東京向けに運港することになった。日原丸は出港して丁度一日目に歸つたが、鯨魚の航路は半月位かゝるのが常識とされて、同船の漁獲は相當海で釣つて、海で短期に切上げて、機

自治警察署建築費

三千円年度自治警察署建築費の配分案決定する。平市では臨時中人員不足で閉鎖中だった五町目の巡査員、若し交渉があつたとしても一方的な話しは聞かれない、二十一日に第三回目的の公判がある、明日出席する、過般出福の警察政

iwaki 言葉

◆不良防止、お題目を垂べても、並べただけではネエ！◆青少年の不良のみ取りあげず、不良若年も取りあげては、世の中にはイロ／＼なエロ／＼が、あります

五町目の交番復活

平市では臨時中人員不足で閉鎖中だった五町目の巡査員、若し交渉があつたとしても一方的な話しは聞かれない、二十一日に第三回目的の公判がある、明日出席する、過般出福の警察政

千草洋裁學園の試作展

市社会事業助成會千草洋裁學園では二十一日、三の両日午前九時から午後四時まで公會堂日本間に試作展を開く

いわき案内

- 有名商店
- 時計 明光堂時計店 平市五丁目
 - 鳥秀商店 平市五丁目(倉屋隣)
 - 天 地堂 平市平和通り
 - 機械完備 ドライクリーニング 白樂舎ランドリー 平市田町四六二六
 - 迅速丁寧 松浦靴店 平市平和通り七四一
 - 松浦洋袋店 平市平和通り九一五
 - 家庭金物の御用は マルヘイ商店 平市銀座街電
 - なんでも安い 小間物 いづみや 平市平和通り二四八
 - 飯田カメラ店 平市一丁目
 - サービスの店 サービスの店
 - 時計 誠光堂 平市銀座街電九八八
 - 指輪 時計店 平市銀座街電九八八
 - 時計とラジオなら 自衛 上原時計店 平市五丁目
 - 歴史の店 レコード 平市五丁目
 - 金光堂時計店 平市五丁目一九五
 - 測定工具 平市五丁目
 - 会社 サト商會 平市五丁目一電二八

昭和二十三年六月一日 (第三種郵便物認可)

不良化の原因は浪費

不良化防止座談會から聴く

【別面】十八日の不良化防止座談會の要旨を拾うと先づ司會者の山野壽社議員から「子供のタバコ買は本人が喫むと判ればタバコ小賣店は賣らないこと風紀問題は住宅難から貧乏生活を生ずるがその結果、とかく子供の前で風紀上見られにくいことも自然に上見られような機曾を作らば住宅難もさうした點から一掃するよう努めたい」と述べた。

博は教育上悪いと説明、不良の第一歩は浪費が元であり商家の場合には金銭の縮りを良くすることが強調された。

山野議員は、午前中もタバコを賣つた児童生徒が映る館に居るのはどうしたのかと質し、學校側より「子供の缺席はそれが原因のようだが、発見した場合は學校側へ通報して貰いたい」とことを要望した。

最近のセツン、映畫は教育上悪いから子供に見せないようにすべきで學校でも映畫教室を置いて子供だけに見せているから特別子供を映畫へ連れて行かなくとも良い、教育上悪い映畫は今後「子供の入場を断り」として映畫館の協力を要すべきで出来れば映畫へ上申し縣令でこれを業者へ強く要求すべきだとの意見が出る。

浮浪児の問題、不良少年の性根などを論議したのも青少年の禁煙問題をとりあげ、前記映畫の問題と共に決議事項として取り上げ、農河は子供の米の持出が多くなかには市内で一斗も待出し買拂つて無駄に使った生徒もあり、また最近起つた十六娘の盗みが屋敷から飛降りて逃走を企てた事にも對しても。

平市警備隊が「これか

浮浪児救済

本価格

市中央通りからなる五人の浮浪児が對して市では先づ服装の改善を企てることになり、困窮者用配給衣類を特配した。また平市署と連絡、配給米を渡して主金の配給を進行中なり。十八日午後、社務課佐川主任、神谷係員らが縣前交番に浮浪児を集め、身中氏名を調査したが彼等は配給米を早く呉れたいと申し、一日二百円位にせよと、いふ夜は睡に落ちていると云つており現在の中央通りでは這がが、現の配給米運送店の前まで配給するよう注意し、近、宿泊についても世話することになっている。

免稅申告は

二十日まで

縣では今度電氣ガスを新設するから、縣稅附加稅合計一割の稅金徴收を月毎に實施するが、石城地方事務所では營業の種類によつては免除されるので該管は、二十日までに各市町村、地方事務所へ電氣ガスの免稅申請書を早急提出する様を奨励して、免稅は公益團體私立學校、圖書館ガラス製造業者等の業務用の電氣ガスを認める。

肥料を

きいめない

中道調査を開始。平市大町果實商中井國盛氏が東京部の電機部鈴木某(四五)から肥料を買つてくれと依頼され、去月米田町物産商榷會安昌氏、胡藤井上茂氏、古鐵治町子製造小澤勇氏の三名にも依頼を引受け、一俵、千二百円から三千円で

狭き門

平石炭局の男子

平石炭局の男子採用試験は十七日午前九時から市労働會館に開かれた。應募人は中卒以下百五名、筆記試験が行はれたが第一次の発表は二十日、第二次は二十四日午前九時から石炭會館に開かれるが、採用人員は十五名で女子採用試験はおとすの狭き門であった。

タイプ販賣並ニ修理出張に應じます

引受けます

タイプ商會 平市田町五五 電話二〇四

浮浪児救済 二十日朝八時 半市町内白銀 町伊藤屋旅館會館中の平製粉 務佐藤後男(二四)巡查勤務に出動したあとに宿屋三組並に懷中時計はか二點を盗まれた。

古物 湯本町大字を騙る 上川のり行 高島文吾(三六)は去る一月一日全町取附町古物園三瓶(健治さん(五三))に布團を賣ると千五百円を取取十七日湯本路に検挙

治療中 草野村大字六十 盗まる 一枚無職高橋サ(子(四二))は去る十五日市内南町藤田眼科醫院で治療中符台に置いた現金六百円衣料切符七枚と印鑑五枚の風俗歌包を盗まれた

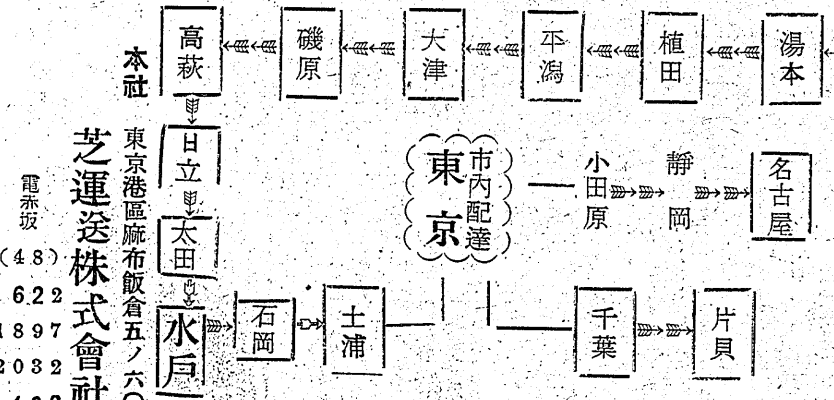
衣類等 市内古鐵治町 煙草も 雜貨店日土正 蔵さん(六五)方では十五日夜衣類スーツなど衣類五點大豆五升並にきんし四十本計七千六百円相當を盗まれた。

御挨拶

今般弊社に於て東京平間トラックに依る小荷物定期輸送を開始致す事に相成りました。貨物輸送面隘路打開の爲低廉なる運賃にて確實、迅速に輸送しますれば何卒御利用の程御願ひ致します。尙當分の間三日に一度位の定期ですが貨物の集配状態に依りましては毎日定期運行致します。東京より平への荷物又は市内の集配其の他細部は御來談下さい。

輸送開始五月二十一日

「東京芝運送株式會社路線案内」



東京芝運送株式會社

平出張所

平市四丁目日本局前(電九五〇番)

平東寶映畫劇場

アイスクリーム

キャンドーの店 喫茶 東寶

衣料委託販賣所 三春屋

平市四丁目日本局前(電九五〇番)